

事務事業名		国県道路整備促進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合 計画 体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	道路河川課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	監理係
	施策	03	暮らしを支える道路網の整備	内線電話	305
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	未計上	
	項	1項	土木管理費	実施期間	
	目	1目	土木総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	県道整備の促進により、快適な道路通行及び災害時の緊急輸送路の確保を目指す
	現状・課題	通行不能区間（4,191m）が存在する。（須坂中野線・宮村湯田中（停）線）		
市が行う理由及びその根拠	その他	市民の要望を県に伝えるため。		
事務事業概要	各種同盟会を通じ要望活動を実施する。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量
	中野市土木事業要望会で長野県北信建設事務所長へ要望			1回
	中野市県道関係同盟会合同で長野県建設部長へ要望			1回
	主要地方道須坂中野線改良期成同盟会で長野県建設部長へ要望			1回

事務イン 事業プ ット	項目	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円	718,000	747,000
補正・流用等		円	-35,000	0	-
合計		円	683,000	747,000	740,000
決算（見込）額 A		円	406,890	747,000	-
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
R2は予算額	一般財源	円	406,890	747,000	740,000
正規職員数		人	1.05	1.29	1.05
人件費 B		円	6,755,700	8,310,180	6,764,100
総事業費 A+B		円	7,162,590	9,057,180	7,504,100
市民1人当たりコスト		円	167	213	177

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
県道整備の促進活動		維持	目標	3	回	3	回	3	回
			成果	3	回	2	回	-	
			目標						
			成果					-	
成果指標と目標値を設定した理由	市民の県道整備に対する要望を、県に対し確実に伝えていくため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	継続して業務を行う必要がある。						

